

主語・述語を正しくおさえること

名詞

がくせいの名

ポイント

- 「何が・何は」に あたる ことばを りかいしましょう。
- 「どう する」「どんな ようすだ」「何だ」に あたる ことばを りかいしましょう。

ドリル

1 つぎの 文で「何が（だれが）・何は（だれは）」にあたる ことばを 一つずつ えらび、  
 の 中に 番ごうを 書きなさい。

- (1) ①ぼくは ②けさ ③はやおきを ④しました。

- (2) ①わたしも ②きょうは ③七じに ④おきました。

- (3) ①ぼくの ②あさごはんは ③とっても ④おいしい  
 ⑤パンでした。

- (4) ①おかあさんにも、 ②小さな ③女の子だった ④とき  
 が ⑤ありました。

## 2

つぎの文で「どう する」「どんな ようすだ」「何だ」  
にあたる ことばを 「一つずつ えらび、  
番ごうを 書きなさい。」  
の 中に

(1) ① ともだちが ② むこうから ③ こちらへ ④ きます。

(2) ① うみが ② とても ③ きれいです。

(3) ① むこうに ② 見えるのが ③ ふじさんです。

(4) ① しゅくだいは ② ちゃんと ③ やりましょう。

(5) ① さつき ② そこを ③ 通<sup>とお</sup>りかかったのは、 ④ わたしで  
す。

主語・述語を正しくおなえること

ドリル

かいとう

ヒント

1

(1) (2) (3) (4)

① ① ② ④

2

(1) (2) (3) (4) (5)

④ ③ ③ ③ ④

1

(1) 「ぼくは」が「だれは」にあたり  
ります。

(2) 「わたし(も)」という ことばは、  
「うも」という 形ですが、「だ  
れが・だれは」を 表します。

(3) 「あきごはんは」が「何は」に  
あたります。

(4) 「ときが」が「何が」にあたり  
ます。

2

(1) 「きます」が「どう する」に  
あたります。

(2) 「きれいです」が「どんな よう  
すだ」にあたります。

(3) 「ふじさんです」が「何だ」に  
あたります。

(4) 「やりましょう」が「どう する」  
にあたります。

(5) 「わたしです」が「何だ」にあ  
たります。